

関東ふれあいの道 神奈川 No. 10 「太田道灌・日向薬師のみち」(会山行)

(報告) EK

◎日程：2025年5月11日(日)

◎メンバー：OT(L)、KT、KM、SS、SM、NH、FY、FS、FT、EK 計10名

◎コース：伊勢原北口＝日向薬師→鎧塚→上粕谷神社→太田道灌墓所(洞昌院)
→比々多神社→坪ノ内＝伊勢原北口



リーダー事前解説：今回のコースは標高僅か 200m ほどの山麓の道で、途中単調な車道歩きや住宅街の中を歩く部分もあり里山ハイキングとも言えないようなコースですが、始終相州大山を眺めながらの山里の田園地帯を繋いで歩くコースで、それなりに山里の風景が楽しめるコースです

実績写真出所：NHさん(N)、FTさん(F)、EK(無印)

集合：伊勢原駅北口 BS 7:50

移動：伊勢原バス BS9:05 発 日向薬師 BS9:30 着

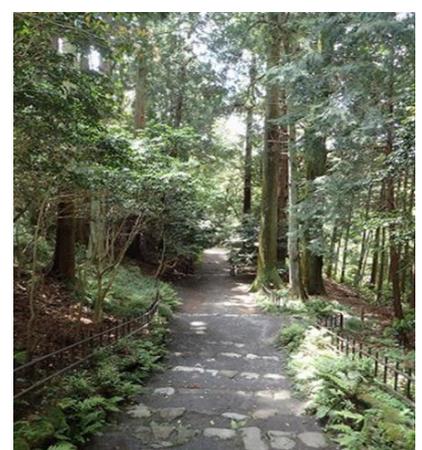
① 日向薬師(本堂・宝殿) 10:00 着～参観～日向薬師 BS 着 10:45



階段は長そうである(N)



山道の登り階段,少ししんどい



下りは慎重に(N)



本堂(N)見事な茅葺屋根
注①

②鑑塚 11:25 着



高部屋地区に残る7世紀前後の円墳(伊勢原市作成パンフレット写真)



宝殿(N)
注②③

④橋・花・杉



名残惜しい(F)



昭和27年3月竣工十二神橋



参加者の2名が昭和27年生まれ
73年の風雪に耐えている



見事な松を育てている民家

③上粕屋神社 12:30 着



セッコク?



大山(実物はもっと凛としていた)



上粕屋神社 (N)



一本の樺(F) 樺をめぐる一本なのか
2本なのか論争が起きていました。



一本の樺



一本の樺と昼食風景(N)

⑤太田道灌墓所・お寺(洞昌寺)

13:20 着



墓所



洞昌寺



美しい大山



珍しい地名 '伯母様村観音' BS 名にも

⑥三ノ宮比々多神社 14:10 着



移動：坪ノ内バス 15:10 発 伊勢原北口着 15:27

後記：

1. 日向薬師

AC716 行基菩薩が開創したと伝えられ、霊山寺と呼ばれ - - 後宝城坊と呼ばれる（日向薬師の解説）

<https://www.pref.nara.jp/miryoku/ikasu-nara/jjin/gyoki/> 奈良県歴史文化データベース行基

注①H22-28 270 年ぶりに行われた保存修理の一環(屋根は 30 年に 1 回、木造部分は 300 年に 1 回?)

注②本殿の薬師如来三尊像は寄木造り(薬師如来 90 cm*) 江戸時代作 *台座含む

注③秘仏御本尊薬師三尊像は鉋彫り・かつら 1 本造(薬師如来 1m50-60*)平安時代作 1 年 5 回開扉
常設 丈六 木造薬師三尊像 寄木造り 平安時代末~鎌倉時代初作(薬師如来 3m*)

2. 太田道灌：

下記は小生の独断と偏見ですが全体像がわかるのではと考えました。ご興味のある方はご一読ください。

2-1 太田道灌(AC1432~86)の時代=戦国時代の前半、享徳の乱(AC1454~82)

関東公方足利氏と NO.2 関東管領の争い、下剋上の時代、江戸城の建設

参考資料：斎藤真一(2021)『江戸—平安時代から家康の建設へ』中公新書

本郷和人(2019)『軍事の日本史—鎌倉・南北朝・室町・戦国時代のリアル』朝日新書

2-2 「山吹の里伝説」

①古典落語：古今亭志ん生五代目、立川談志他

②能：大山能狂言と新作能「道灌」

https://www.city.isehara.kanagawa.jp/oyama_mairi/column/2023041300166/

③太田道灌の「山吹の里」伝説の地は都内のどこなのか。(2014 年)

④江戸東京博物館 HP : 太田道灌の「山吹の里」伝説の地は都内のどこなのか。(2014 年)

豊島区役所(山吹の里公園),埼玉生越(山吹の里歴史公園)